

ブログ

2024.5.13

私には、毎日のルーティンがある。その一つが、ブログに記事を書き載せることである。自分のブログではない。幼稚園のブログである。福島市の公立学校には、ポータルサイトがある。ポータルには、玄関や入口という意味がある。それぞれの小学校、中学校、そして幼稚園には、ウェブページがあり、毎日のようにブログの記事がアップされる学校が多い。

3月まで、勤務校のホームページに、毎日のように記事をアップしてきた。写真などない、文章だけの原稿である。したがって、毎日、市のポータルサイトは開くことになるのだが、他の学校のブログを見ることは、あまりなかった。見る余裕がなかった。

ところが、この4月からは、今までよりは、他の学校のブログを見るようになった。写真付きの記事をアップしなければならない状況に追い込まれたためである。研究をするようになった。4月当初は、ブログをアップする方法、手段で四苦八苦、悪戦苦闘した。今どきのパソコンはセキュリティが高く、一枚の写真をブログにアップするのも容易なことではない。少しでも、写真の画質を上げようと、自宅から一眼レフデジタルカメラを持ってきた。久しぶりの登場である。確か最後に使ったのは、娘が高校3年生のときだった。宮崎でのインターハイだった。それからは、ずっと写真はスマホとなった。スマホは便利である。手軽である。すぐにポケットから出てくる。画質もよくなっている。

いろいろと試してみた。数日の後、ブログにアップする方法はマスターできた。ブログは、コメントも重要だが、写真が命である。見る人は、どのような写真を望んでいるのだろうか。現在、勤務している幼稚園は、園児の数が多いわけではない。これをメリットと考えたい。毎日、毎日、子どもたちの写真を撮っているうちに、コツのようなものがわかってきた。やはり、やり続けることが大切である。やり続けると、見えてくることがある。

幼稚園は、毎日、ブログにアップできる活動が多い。それだけ、変化がある。子どもたちの生き生きとした表情をとらえることには事欠かない。あとは、写真を撮る腕の問題である。タイミングが合わず、せっかくの表情を逃すことがよくある。シャッターチャンスは一瞬である。

何でもそうだが、毎日やっていると慣れてくる。それでも、もっとよくしたいと思い、試行錯誤の毎日が続く。写真もそうだが、コメントもむずかしい。コメント次第で、写真の存在意義が変わってくるように思う。

4月の1週目だった。悪戦苦闘中に、知り合いの校長先生に助けを求めた。ブログに写真をアップするためのよい方法を教わった。助かった。これで、一気に前に進むことができた。感謝である。これからも、幼稚園のよさを伝えられるように、子どもたちの一瞬を逃さないように、楽しみながらも着実にルーティンをこなしていきたい。